

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成28年7月28日(2016.7.28)

【公開番号】特開2016-20509(P2016-20509A)

【公開日】平成28年2月4日(2016.2.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-008

【出願番号】特願2015-191467(P2015-191467)

【国際特許分類】

C 09 K 3/00 (2006.01)

C 09 D 7/12 (2006.01)

C 09 D 157/10 (2006.01)

【F I】

C 09 K 3/00 R

C 09 D 7/12

C 09 D 157/10

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月7日(2016.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基材に親水性を付与するための親水化処理剤であって、複数層を有するエマルション粒子を含有し、当該エマルション粒子を構成する重合体の原料として使用される全単量体成分が、2個以上の水酸基を有し、分子量が500以下である重合性二重結合含有単量体3～30質量%および(メタ)アクリル酸(シクロ)アルキルエステル10～97質量%を含有し、前記複数層のうちの最外層を形成する重合体の原料として使用される単量体成分が、重合性二重結合含有単量体10～50質量%を含有することを特徴とする親水化処理剤。

【請求項2】

基材に親水性を付与するための親水化処理剤の製造方法であって、多段乳化重合法によつて複数層を有するエマルション粒子を製造する際に、当該エマルション粒子を構成する重合体の原料に使用される全単量体成分として、2個以上の水酸基を有し、分子量が500以下である重合性二重結合含有単量体3～30質量%および(メタ)アクリル酸(シクロ)アルキルエステル10～97質量%を含有する単量体成分を用い、前記複数層のうちの最外層を形成する重合体の原料に使用される単量体成分として、重合性二重結合含有単量体10～50質量%を含有する単量体成分を用いることを特徴とする親水化処理剤の製造方法。

【請求項3】

請求項1に記載の親水化処理剤からなる被膜が表面上に形成されてなる親水性基材。

【請求項4】

請求項1に記載の親水化処理剤を含有してなる塗料用樹脂組成物。

【請求項5】

請求項4に記載の塗料用樹脂組成物からなる被膜が表面上に形成されてなる親水性基材。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、

(1) 基材に親水性を付与するための親水化処理剤であって、複数層を有するエマルション粒子を含有し、当該エマルション粒子を構成する重合体の原料として使用される全单量体成分が、2個以上の水酸基を有し、分子量が500以下である重合性二重結合含有单量体3～30質量%および(メタ)アクリル酸(シクロ)アルキルエステル10～97質量%を含有し、前記複数層のうちの最外層を形成する重合体の原料として使用される单量体成分が、重合性二重結合含有单量体10～50質量%を含有することを特徴とする親水化処理剤、

(2) 基材に親水性を付与するための親水化処理剤の製造方法であって、多段乳化重合法によって複数層を有するエマルション粒子を製造する際に、当該エマルション粒子を構成する重合体の原料に使用される全单量体成分として、2個以上の水酸基を有し、分子量が500以下である重合性二重結合含有单量体3～30質量%および(メタ)アクリル酸(シクロ)アルキルエステル10～97質量%を含有する单量体成分を用い、前記複数層のうちの最外層を形成する重合体の原料に使用される单量体成分として、重合性二重結合含有单量体10～50質量%を含有する单量体成分を用いることを特徴とする親水化処理剤の製造方法、

(3) 前記(1)に記載の親水化処理剤からなる被膜が表面上に形成されてなる親水性基材、

(4) 前記(1)に記載の親水化処理剤を含有してなる塗料用樹脂組成物、および

(5) 前記(4)に記載の塗料用樹脂組成物からなる被膜が表面上に形成されてなる親水性基材

に関する。